

## 平成25年度与板地域委員会第2分科会中間報告書

テーマの決定 議論を重ね、コンセプトとなる大項目から検討項目を導き出した。

大項目：健康で安心して暮らせるまちづくりについて

中項目：「健康」と「住みやすいまち」

検討項目： 買い物弱者対策 健康づくりのための情報発信

これまでの協議内容

### 第1回（合同）H25.7.24（水）

「与板地域が目指したい方向」や「与板地域をどんな地域にしたいのか」を踏まえた内容で、今後協議していきたいテーマを38項目提案した。

項目が多岐に亘るため、事務局から提案された分類分け（案）を基に、第2分科会の協議テーマを「健康で安心して暮らせるまちづくりについて」と「人材育成について」、「意識調査（アンケート）について」に決定し、メンバー構成を行った。

### 第2回 H25.8.22（木）

協議テーマである「健康で安心して暮らせるまちづくりについて」に分類された16項目の提案について、各々の考えを聴取した。その後の議論を踏まえ、提案項目にあった「健康でいきいきと暮らせる与板」をベースに、「健康」と「住みやすいまち」についての具体策意見を話し合うことにした。

### 第3回 H25.9.26（木）

「健康」と「住みやすいまち」についての具体策を持ち寄り、議論を深めた。

《「健康」と「住みやすいまち」について話し合われた概略》

コミセンバス、長岡のベッドタウン、ノルディックウォーキング、ウォーキング、食育、コミセンの利用、団塊の世代の活用

### 第4回 H25.12.12（木）

「健康」と「住みやすいまち」について話し合われた内容の、絞込みを行った。高齢化していくと困る点や、与板地域の現状などについてを中心に議論し、検討項目として次の2項目を選定した。

買い物弱者対策 健康づくりのための情報発信（例：食育、介護予防）

### 第5回（合同）H26.1.22（水）

中間報告に向けて、それぞれの分科会で議論した内容について情報共有を図った。

また、平成26年度ふるさと創生基金事業の事業提案について協議した。

今後の進め方について

「健康」と「住みやすいまち」を観点に買い物弱者対策、健康づくりのための情報発信をキーワードに事業化の可否を含めて検討していく。